

第5回 中四国糖尿病研修セミナー

厳寒の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
 この度、第5回中四国糖尿病研修セミナーを下記の要領で開催させていただきます。
 本セミナーは、糖尿病に携わる医師、糖尿病療養指導士、看護師、保健師、薬剤師、
 栄養士、臨床検査技師、理学療法士の皆様に、糖尿病の診療、療養指導に必要な最新
 の情報をご提供することによって、皆様方の知識や技能の向上に寄与することを目的
 としております。
 ご多忙とは存じますが、多数のご参加をお待ちいたしております。

日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会<2群>2単位 申請中
 日本糖尿病教育・看護学会<1群>2単位 申請中
 日本病態栄養学会<1群>2単位 申請中

日時 平成23年3月13日(日)
 会場 岡山コンベンションセンター3階「コンベンションホール」・「301
 会議室」
 岡山市北区駅元町14番1号 TEL:086-214-1000
<http://www.mamakari.net/>
 主催 日本糖尿病学会中国四国支部
 世話人 中村慶子(愛媛大学大学院医学系研究科 看護学専攻)
 参加費 3,000円(お申し込み後、銀行振り込み、コンビニ決済にてお支払い
 ください。)
 定員 600名(定員になり次第締め切らせていただく場合があります)
 参加申し込み 事前参加のみです。下記セミナーホームページよりお申し込みください。
 セミナーホームページ: <https://apollon.nta.co.jp/tounyousm5>
 申し込み締切日 平成23年2月24日(木)正午

■参加申し込みについてのお問い合わせ
 運営事務局 (株)コンベンションウイング内 担当: 川本・本田
 〒700-0071 岡山市北区谷万成2丁目7-7
 TEL:086-250-2277 FAX:086-214-0555
 E-mail:jdss5@wjcs.jp

■プログラムについてのお問い合わせ
 事務局 愛媛大学大学院医学系研究科
 看護学専攻 中村慶子
 〒791-0295 愛媛県東温市志津川
 TEL:089-960-5412 FAX:089-960-5423



※駐車場(有料)には限りがございますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

＜プログラム＞

テーマ：「糖尿病療養指導士10年を迎えて；CDEJ実践活動から見えるもの」

8:40 受付開始

9:20 世話人挨拶 愛媛大学大学院医学系研究科 看護学専攻 中村慶子

9:25 日本糖尿病学会中四国支部長挨拶 川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学 加来浩平

9:30～10:20

●教育講演1(50分)：「糖尿病その発症原因に迫る」

(座長) 川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学 加来浩平

(演者) 愛媛大学大学院医学系研究科 臨床検査医学糖尿病内科 大澤春彦

10:20～10:30 休憩(10分)

10:30～11:10

●教育講演2(40分)：「糖尿病教育で活かすグループアプローチの手法と評価」

(座長) 兵庫県立大学看護学部 住吉和子

(演者) 心臓病センター榊原病院 保健師 吉沢祐子

11:10～11:50

●実践レポート(30分)：「CDEJ実践：フットケアから見えるもの」

(座長) 岡山大学医学部附属病院 看護部 慢性疾患専門看護師 高樽由美

(演者) J A 広島総合病院 糖尿病看護認定看護師 中元美恵

11:50～12:10 休憩(20分)

12:10～13:10

●ランチョンセミナー(60分)：

「糖尿病キャンプその歴史と成果(全国調査結果)とこれからの展望」

(座長) 愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻 中村慶子

(演者) 鳥取県立中央病院院長 武田 倬

愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻 薬師神裕子

13:10～13:20 休憩(10分)

13:20～14:50

●パネルディスカッション(90分)

こどもの糖尿病：療養指導の継続とその重要性

(座長) 広島鉄道病院 神野和彦

(演者)

1. こどもの糖尿病：その現状と今後の展望(30分)

高知もみのき病院小児科 岡田泰助

2. 糖尿病を持つ小児の思春期に支援にどう取り組むか(15分)

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 谷 洋江

3. 糖尿病と診断されて、どうやってともに歩み、何を求めるか(15分)

愛媛県南宇和病院 管理栄養士 山本真吾

14:50～15:00 休憩(10分)

15:00～16:40

研修コースA

●シンポジウム(100分)

「CDEJ実践活動から見えるもの：自らの専門性を高め活動する」

(座長) 愛媛県立今治病院 清水一紀

松江記念病院健康支援センター 田中美紗子

(演者) 各10分×4

1. 地域でのネットワーク作りとその成果、教育企画やCDEJの組織化活動

島根大学医学部附属病院看護部

石川万里子(糖尿病認定看護師 CDEJ)

2. 大学院で学ぶこと、学び続けること、その成果

愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻 修士課程

松田佳美(糖尿病認定看護師 CDEJ)

3. 自らの専門性を活かすための活動と成果

ブルーサークル血糖測定の結果など 私の役割を果たすことの意味

愛媛県立中央病院検査部 小林知子(CDEJ)

4. 理学療法士としてできたこと、できること、その実践と展望

キャンプへの参画と地元での活動貢献

宇和島社会保険病院 理学療法部 中尾聡志(CDEJ)

研修コースB

●事例検討:グループワーク(100分)

「CDEJとして初期教育への支援の糸口を考える」

参加者を40名程度に限定し、6人程度のグループで提示事例を用いて

グループワークを行い、全員での意見交換による直接参加型研修

(司会) 兵庫県立大学看護学部 住吉和子

心臓病センター榊原病院 吉沢祐子

(ファシリテーター)

岡山大学病院 看護部 高取佐智子

岡山大学病院 看護部 高樽由美

岡山大学病院 看護部 大橋睦子

倉敷中央病院 看護部 藤原恭子

J A広島総合病院 看護部 中元美恵

徳島大学大学院

ヘルスバイオサイエンス研究部 谷 洋江

(コメンテーター)

川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学 松木道裕

16:40～16:45 閉会挨拶